

理事

臨床連携委員会委員長



今季より理事及び臨床連携委員長を拝命しました大阪大学医学部神経内科学の望月秀樹と申します。この歴史ある会を理事としてお手伝いさせて頂ける事は、大変光栄です。臨床連携委員会は、前理事長の和田圭司先生によって新しい委員会として発足し、その際私を委員長にご推薦頂きました。連合大会・多分野交流委員会とも連携しながら、若手臨床医に基礎研究に興味を持ってもらうような活動や、基礎研究者と臨床医との交流を推進しております。この委員会は、日本神経化学総会ばかりでなく、他の臨床系の会の活動においても重要になります。2019年日本神経学会で行ったシンポジウム『学会プレ

ジデントに聞く：今からでも遅くない、そして臨床経験を積んだ今だからこそ、基礎研究をやってみよう』を共催し、和田前理事長にご講演頂きました。大変好評で、終了後に多くの質問を受け、本学会の紹介ができたことは、一つの大きな成果になりました。このような活動を少しずつ進めていき、若手の基礎と臨床の連携を推進できれば幸いです。会員の皆様のご指導、ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い申し上げます。

大阪大学大学院 医学部神経内科学 望月 秀樹